

デジタル社会の先駆者を育成します

DX入門講座



デジタル化が進む社会では求められる人材やスキルが変化しています。仕事をしながらでも、DX分野を基礎から学びスキルアップしたいと考える人は多いのではないのでしょうか。秋田大学リカレント教育センターは、社会人の学び直しとして「DX入門講座」を開設します。授業はオンデマンドを基本とし、時間や場所を選びません。本校の専任講師とIT業界で活躍する現役講師の授業が受けられます。

座学以外にも企業を訪問し、身につけた知識をアウトプットする機会を設けました。年齢や性別、文系、理系の垣根はありません。学びたいと思った瞬間が学び時です。

あなたもデジタル社会で活躍できる人材を目指しませんか。

カリキュラム内容

必修科目 (オンデマンド)

- **情報学入門 (8時間)**
Pythonを学び、人工知能などの機械学習に関する基本的なプログラミング技術を理解する
- **AI学入門 (8時間)**
機械学習およびニューラルネットワークの基本的な仕組みを学ぶ
- **データサイエンス学入門 I (8時間)**
データの扱い方や、確率・統計の基礎、予測・分類について学ぶ
- **データサイエンス学入門 II (8時間)**
モデル選択、主成分分析、クラスタ分析の考え方や解析ソフトを用いた解析フローを学ぶ

選択科目 (オンデマンドまたは対面授業)

- **情報工学概論 I (オンデマンド・6時間)**
XR(クロスリアリティ)の概要からその応用、実用例を学ぶ
- **情報工学概論 II (オンデマンド・6時間)**
ネットワーク技術とセキュリティを学ぶ
- **現場実習 A (対面・8時間)**
システム運用業務を体験する
- **現場実習 B (対面・8時間)**
訓練用のサーバを使いクローリング・再現・報告作成といった一連の業務を体験する
- **対面授業 (6時間)**
Pythonを用いたプログラミング実習

必修科目4つと選択科目2つを受講すれば修了証が授与されます。遠方の方でもオンデマンドで修了要件を満たすことができます。オンデマンド授業はWebClassという学習システムを使います。それぞれの講義を受講後、小テストやレポートが課され、合格しないと次の講義に進むことができません。メール機能を使えばスタッフに質問することも可能です。

募集要項

申込期間

令和6年 8月9日(金)～9月13日(金)

受講期間

令和6年 10月5日(土)～令和7年 1月末(予定)

募集対象者

DX分野の基礎知識を得たい方

募集人数

40名(定員になり次第締切となります)

受講料 (既納の受講料は返還しません)

12,000円 (必修4科目+選択2科目)

選択科目を追加したい場合は1科目につき2,000円

受講要件

パソコンに関する基本的なスキル(メール、インターネット、Webサービス等を活用するスキル)があり、インターネットに接続できる環境、機器(PCなど)を有すること。

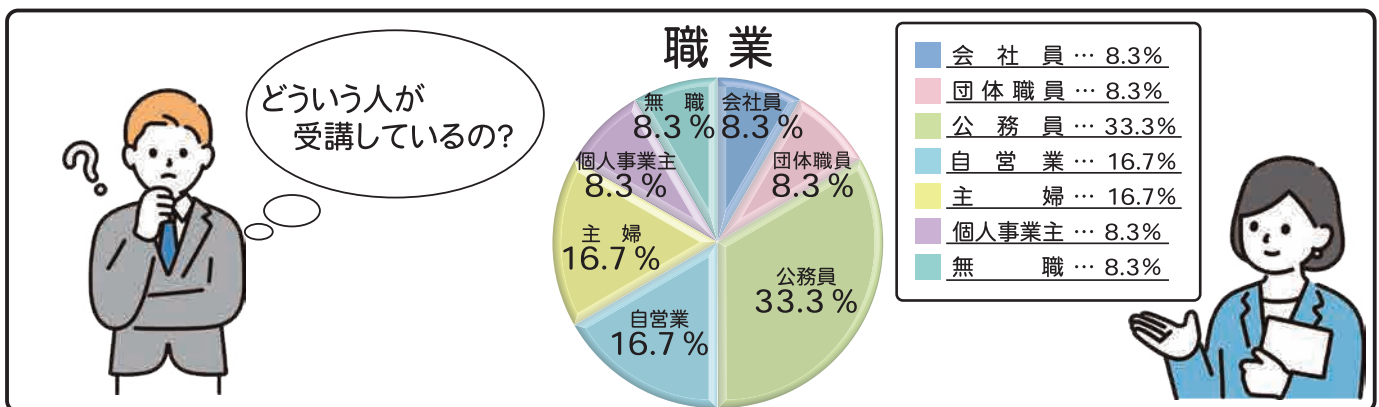
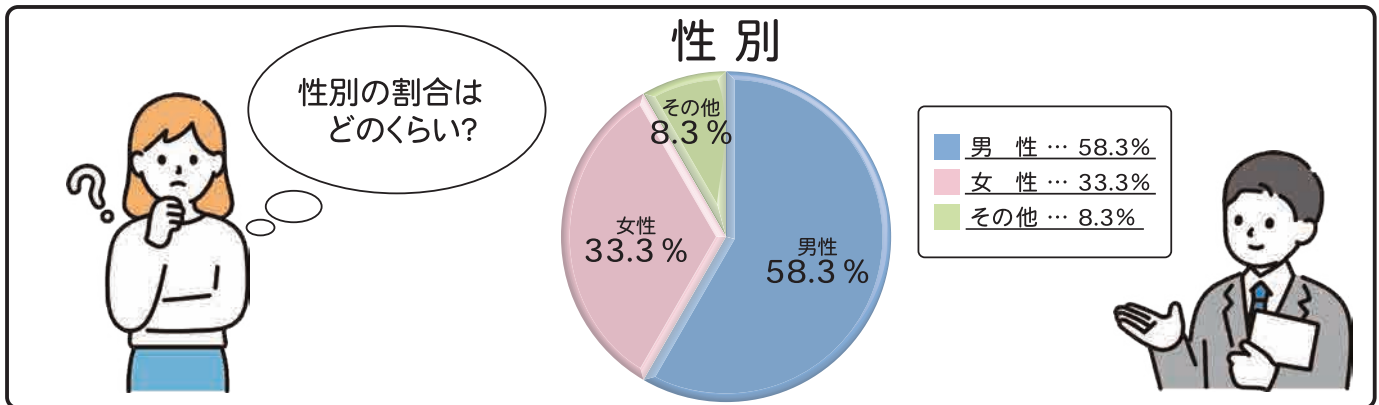
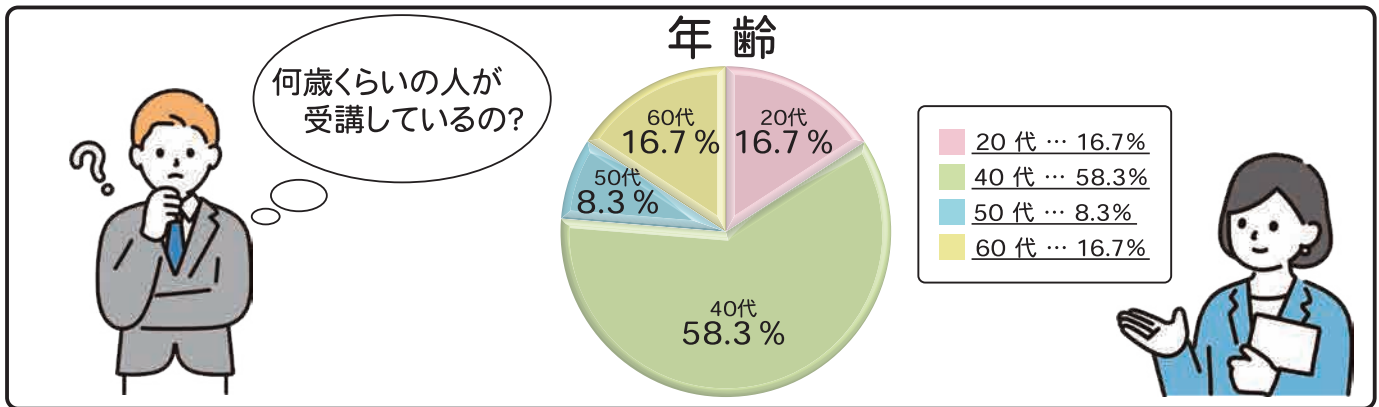
申込方法

下記の秋田大学リカレント教育センターのホームページか右記のQRコードからお申し込みください。



<https://www.akita-u.ac.jp/honbu/social/cfre/index.html>





よくある質問&回答

Q 「スマホやタブレットで受講できますか？」

A 「受講できます。ただしブラウザの設定やプラグインによってはWebClass(学習システム)が正常に作動しないことがあります」

Q 「文系出身ですが授業についていけるでしょうか」

A 「文系、理系問わず受講できます。確かに数式はでてきますが、あまりとらわれず概要を掴むようにしましょう」